



学芸員が思いのままにつづる、ミュージアムのこと、日々の仕事のこと。展示に直接携わる学芸員の言葉の中から、ミュージアムをもっと楽しむヒントを見つけてください。

CHAPTER 1 仙台市八木山動物公園

獣医師 釜谷大輔さん



動物園の仕事のイメージは？やはり、飼育員だったら動物のお世話（掃除やエサ作り）、獣医さんだったら動物の治療を思い浮かべますよね。もちろんこれらのお仕事は行っていますが他にもありますよ。実は動物園がおこなう役割には、大きく4つ「レクリエーション」、「種の保存」、「環境教育」、「調査研究」があります。例えば「レクリエーション」では、園内のイベント、動物とのふれあいやエサやりイベントを通して来園者の方々に動物のお話をします。「環境教育」では、園内動物の生態を知ってもらい、実際に生息する場所ではどのように暮らしているのだろうか？数は減っているのか？その環境はどうなっているのだろうか？考えてもらうきっかけづくりをしています。「種の保存」、「調査研究」では、動物園内の動物がいなくならないように繁殖させて、子どもを作り、維持していくための活動をしています。野生では、たくさんの方がいる中で行われますが、動物園ではオス、メス1ペアです。相性がよければいいのですがなかなかうまくいきません。そのため、大学や国内、海外の動物園と連携しています。園内でお話したり、学校で授業したり、動物の研究をしたり様々なことをしています。でもやっぱり一番大事なことは動物の観察、動物の気持ちを考えて仕事をする事です。私は獣医として10年以上動物園に勤務しておりますが、治療という業務以外にもたくさんの仕事をしています。どんなに疲れても元気な動物たちの姿を見ることが出来る素晴らしい職場です。たくさんの方の魅力をこれからも伝えていきます。



元気な動物に癒されます！

八木山動物公園のこれからのイベント

4月4日(火)～23日(日) 飼育員のヒミツ道具展
5月3日(水・祝)～5日(金・祝) ゴールデンウィークイベント



SMMAとは

知的情報資源である仙台・宮城地域のさまざまな博物館が協働することで、地域にとってより有益な機能を獲得していくための共同事業体です。各館の学芸員や専門職員が持つ知識やノウハウを集積し、分野を横断した連携イベント、学校教育への協力や地域で活動する人材の育成支援、観光資源の開発など、単館では実現困難な新たな価値の創出を行い、地域のニーズに合った新時代のミュージアムとなることを目指します。

WEBサイト 見験楽学 仙台・宮城ミュージアム情報局

SMMA参加館の学芸員をはじめ現場スタッフによるとっておきの情報や、地域のミュージアムならではの情報をお伝えします。地元のみならず、旅行で訪れた方々にもおおいに役立ち、楽しみながら発見や体験をいただけるウェブサイトです。

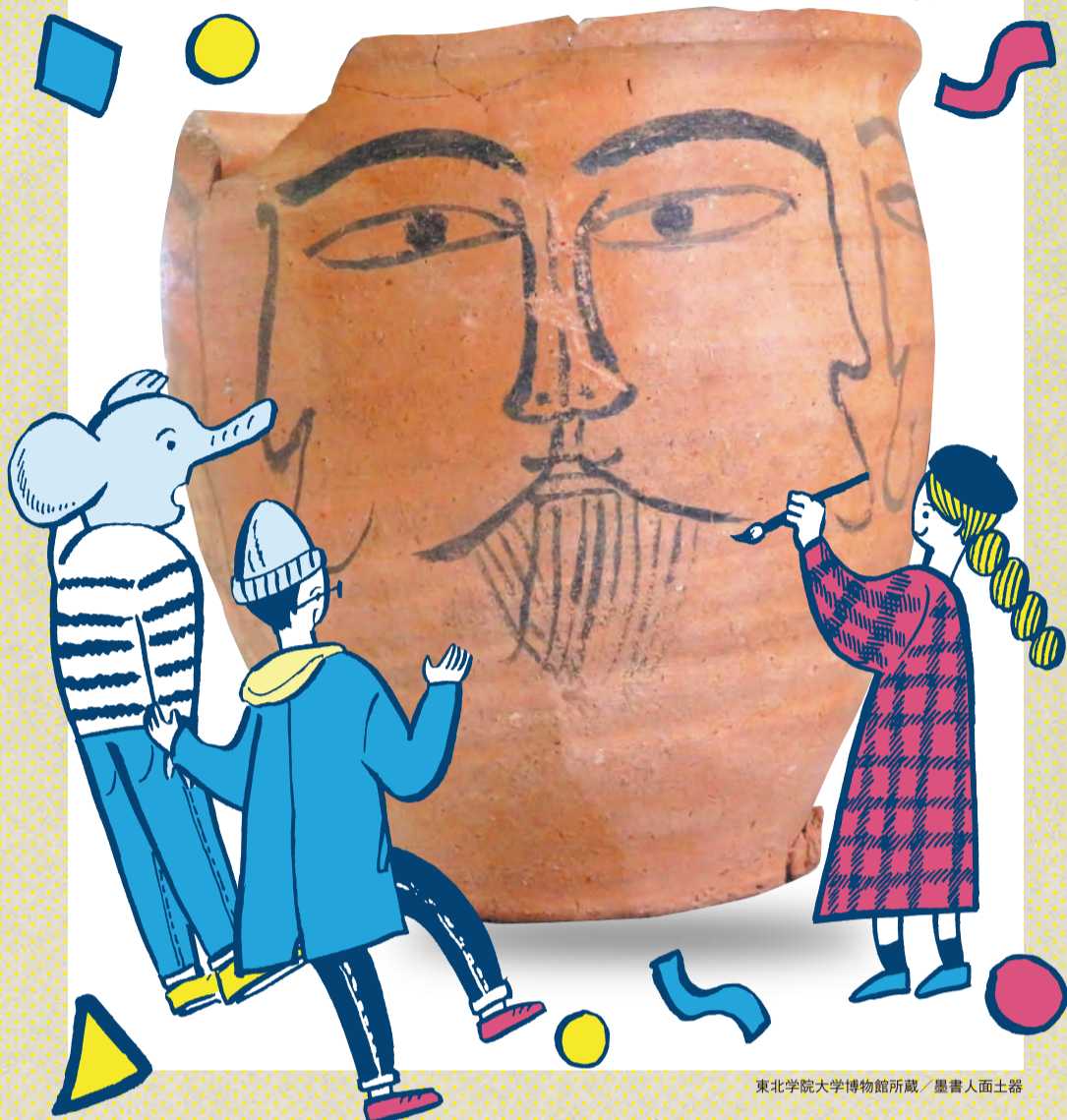
www.smma.jp



発行・問い合わせ先：仙台・宮城ミュージアムアライアンス事務局 仙台市青葉区春日町2-1(せんだいメディアテーク内)
電話：022-713-4483 ファックス：022-713-4482 電子メール：office@smt.city.sendai.jp ウェブサイト：https://www.smma.jp
編集/小原 瞳 デザイン/ANTWORKS イラスト/よしまさこ 発行日/2017年3月30日 掲載した記事・情報は発行日の段階のもので、この紙はリサイクルできます

旬の見験楽学

てくてく 土樋～米ヶ袋～川内界隈
春のミュージアム散歩



東北学院大学博物館所蔵/墨書人面土器

ミュージアム de ブレイクタイム

ミュージアムショップでお買い物をして、カフェでのんびり…。そんな時間も、ミュージアム探訪の楽しみです。

SPOT せんだいメディアテーク

カネイリミュージアムショップ6

東北の伝統工芸品やクリエイターの作品、オリジナル雑貨、デザイン・アート書籍を販売。せんだいメディアテークのオリジナルグッズも多数展開し、吟味した商品セレクトに定評があります。

■営業時間/10:00～20:00

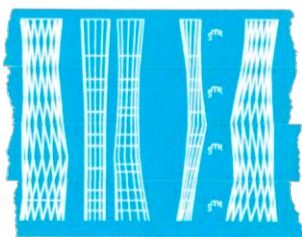


▲smtコットンエコバック 500円(税別)
せんだいメディアテークの建築をモチーフにした、リーズナブルなエコバック。色はオフホワイトとブラックの2色展開。



▲smtオリジナルマスキングテープ 380円(税別)

図柄にメディアテークの構造体「チューブ」をデザインに使用。四層のテープを貼り合わせるとメディアテークの断面図が出来上がります！



▶抹茶ラテ 450円(税込)

抹茶のほろ苦さとクリーミーなスチームミルクがベストマッチ。甘さ控えめな、ちよっと大人のラテ。4月までの限定メニュー。



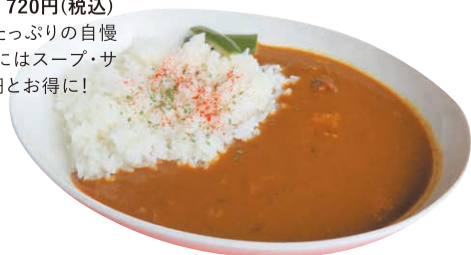
クレブスキュールカフェ

大きな窓から外光がふり注ぐ開放的な店内で、お茶はもちろんカレーやパスタなどのフードやスイーツを楽しめます。40種類ほどの、個性豊かなベルギービールの品ぞろえにも注目！

■営業時間/10:00～21:30
(ランチ11:00～14:00、カフェ14:00～17:00、ディナー17:00～21:30[LO21:00])

▶自家製ビーフカレー 720円(税込)

じっくり煮込んだ、コクたっぷりの自慢のカレー。ランチタイムにはスープ・サラダ・ドリンク付で750円とお得に！



▲BRUSSELS BEER PROJECT 900円～(税込)

2013年にできた、新しいブルワリーのビール。ベルギービールと革新的なクラフトビールの良さを生かした、さまざまな製法・味わいのビールが多数ラインナップ。



SMMA参加館ゆかりの人物にせまります。人を知って、收藏品をもっと身近に、もっと楽しく。

シリーズ 芹沢銈介 (1895-1984)

明治28(1895)年静岡県生まれ。東京高等工業学校(現・東京工業大学)工業図案科卒業後、染色の道へ。豊かな色彩感覚と表現で、独創的な作品を多数制作。昭和31(1956)年に型染の重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定された。海外からの評価も高く、昭和51(1976)年にはフランス政府の招聘により、パリで大きな個展も開催。



染色から商業デザインまで 稀代のアートディレクター

文字や人、植物、風景など、さまざまなモチーフを文様としてとらえ、力強くいきいきとした染色作品を制作した芹沢銈介は、他分野でもその才能をいかんなく発揮。日本航空の仕事では海外旅行のパンフレットや機内食の品書き、カレンダーデザインを作成。川端康成の『雪国』の装幀や宮城県大崎市鳴子温泉にあるこけし店「老舗高亀」の看板デザインなども手がけました。



▲堯垂文着物 芭蕉布地型染 1965年



▲日本航空パンフレット

古今東西魅力あふれる工芸品を 独自の審美眼でコレクション

芹沢銈介は、自らが“良い、美しい”と感じた工芸品を、時代や国籍を問わずたくさん収集したコレクターでもあります。アイヌの装束や琉球紅型、津軽の刺し子をはじめとした染織品・土人形・玩具・陶器などの日本のものから、アジアの少数民族の衣装、アフリカの面や人形、中南米の先住民の民芸品までさまざま。コレクションは染色作品のモチーフとして登場することもあり、インスピレーションの源にもなっていたのです。その数は戦後集めたものだけで6000点以上にものぼり、そのうち約1000点が東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館に収蔵されています。



▲津軽ごさん長着



▲杯を持つ人形土器(ペルー)

ここでもっと知る!

東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館
〒981-8501 仙台市青葉区国見1-8-1
☎ 022-717-3318 開館 10:00～16:30(入館は16:00まで)
休 日曜、祝日、大学休業日
入 一般300円、大学・専門学生200円
※現在、改装工事のため休館中。

東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館の

これからのイベント

5月上旬より「芹沢銈介作品展」